

事例の区分

事業区分	道路・街路整備事業
配慮概要	伐採木の再資源化等環境に配慮

事業の概要

事業名	森林居住環境整備事業（林道整備）
実施場所	金沢市菊水町地内
事業主体	石川県(担当課：森林管理課)
実施期間	平成16年8月～平成16年12月
全体事業費	134,000千円
事業規模等	切取法面区間：約360 m
事業概要	当林道は、森林の適正な維持管理や山村地域の振興、定住環境の改善等を図るための基幹的な路線として整備している。この工事では、林道法面の安定と視距の確保による通行の安全を図ることを目的として、防草吹付工等を実施した。

環境配慮の内容

木材チップ防草吹付工

- ・林道開設工事にともなう支障木の根株、枝条等をチップ化し法面保護工下部（1.5m）の防草工基材として再利用し、産業廃棄物の減量化を図った。

小動物用集水柵工

- ・排水施設の集水柵は、間伐材を使用するとともに、小動物が落下しても這い上がれる構造とした。

環境配慮の結果

- ・森林内に調和した景観を有している。
- ・防草効果により側溝等の維持管理の軽減が図られる。【木材チップ防草吹付工】
- ・生物生息空間における移動経路の確保が図られる。【小動物用集水柵工】

今後の留意事項等

- ・長期的な効果を期待する場合には耐久年数を確保する必要がある。

【木材チップ防草吹付工】



法面下部1.5mが木材チップ防草吹付工

【小動物用集水柵工】

